

論点第 1 の 2 関連

※第1回会議資料3より抜粋(一部新規作成含む)

【論点】

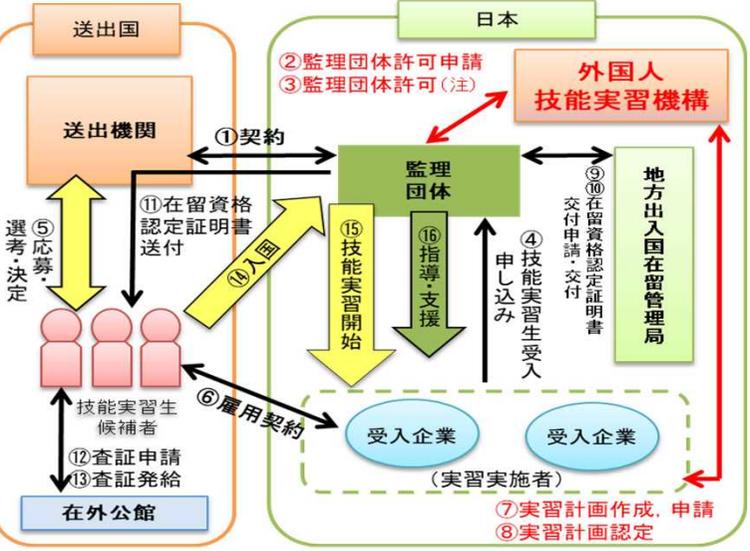
- 第 1 技能実習制度と特定技能制度の制度趣旨について
- 2 外国人が成長しつつ、中長期的に活躍できる制度（キャリアパス）の構築（両制度の対象職種の在り方を含む。）

技能実習制度の仕組み

- 技能実習制度は、国際貢献のため、開発途上国等の外国人を日本で一定期間（最長5年間）に限り受け入れ、OJTを通じて技能を移転する制度。（平成5年に制度創設）
- 技能実習生は、入国直後の講習期間以外は、雇用関係の下、労働関係法令等が適用されており、現在全国に約33万人在留している。
※令和4年6月末時点

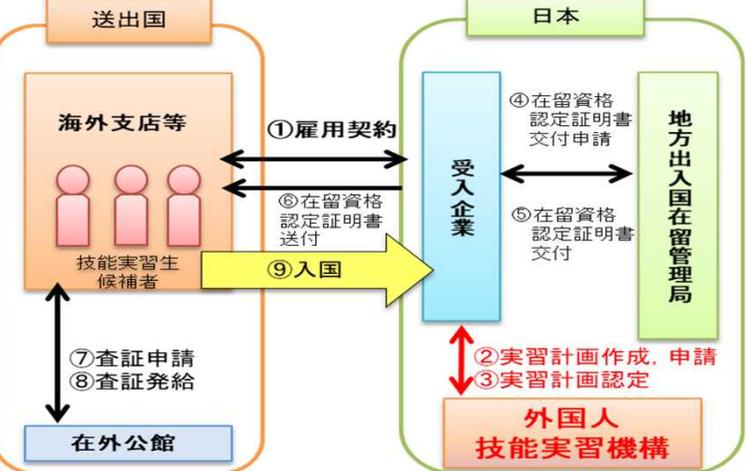
技能実習制度の受入れ機関別のタイプ

【団体監理型】 非営利の監理団体（事業協同組合、商工会等）が技能実習生を受入れ、傘下の企業等で技能実習を実施

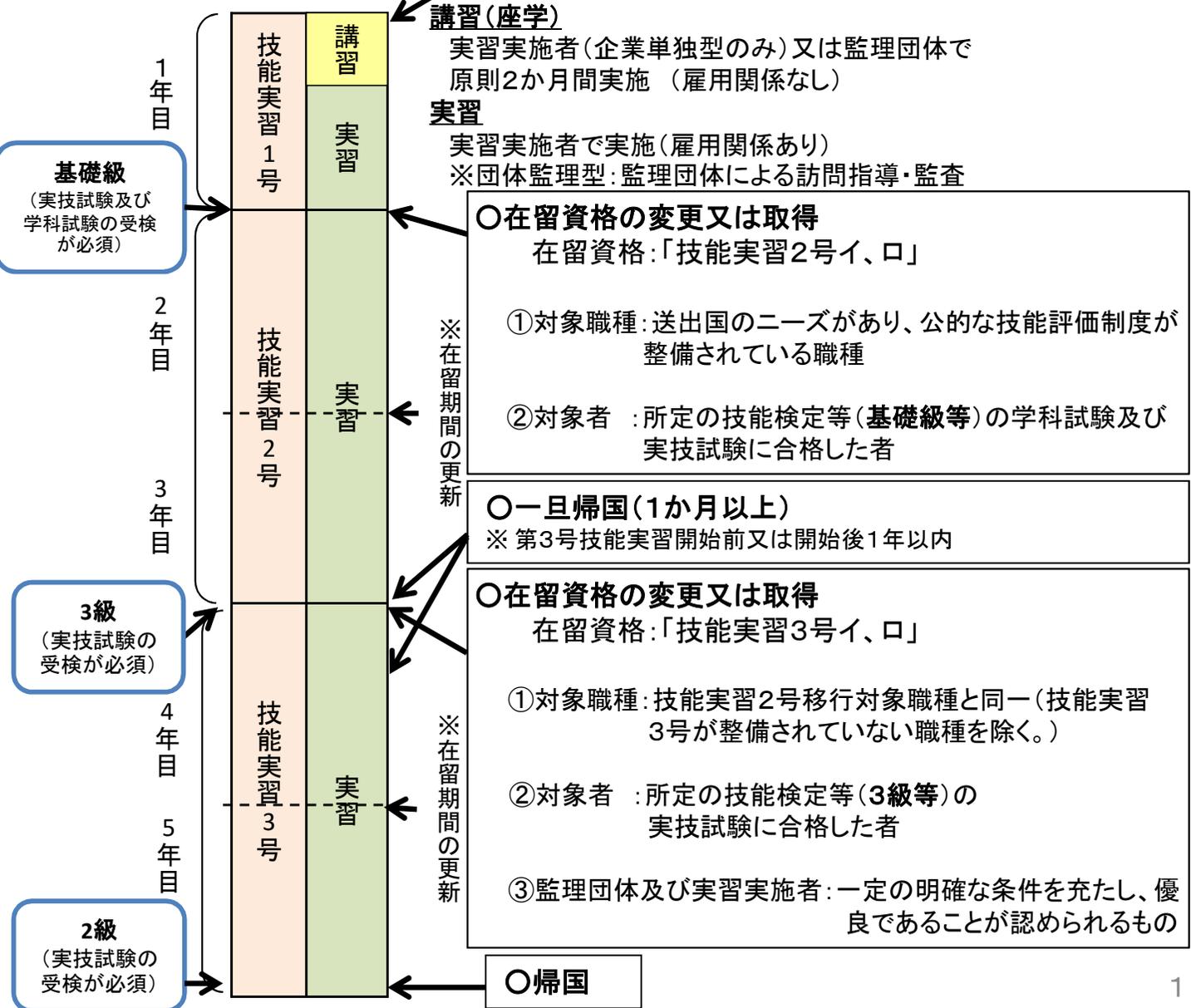


注：外国人技能実習機構による調査を経て、主務大臣が団体を許可

【企業単独型】 日本の企業等が海外の現地法人、合併企業や取引先企業の職員を受け入れて技能実習を実施



技能実習の流れ



○入国 在留資格：「技能実習1号イ、ロ」

講習（座学）
実習実施者（企業単独型のみ）又は監理団体で原則2か月間実施（雇用関係なし）
実習
実習実施者で実施（雇用関係あり）
※団体監理型：監理団体による訪問指導・監査

○在留資格の変更又は取得
在留資格：「技能実習2号イ、ロ」

- ①対象職種：送出国のニーズがあり、公的な技能評価制度が整備されている職種
- ②対象者：所定の技能検定等（基礎級等）の学科試験及び実技試験に合格した者

○一旦帰国（1か月以上）
※第3号技能実習開始前又は開始後1年以内

○在留資格の変更又は取得
在留資格：「技能実習3号イ、ロ」

- ①対象職種：技能実習2号移行対象職種と同一（技能実習3号が整備されていない職種を除く。）
- ②対象者：所定の技能検定等（3級等）の実技試験に合格した者
- ③監理団体及び実習実施者：一定の明確な条件を充たし、優良であることが認められるもの

○帰国

1. 概要

- 技能検定制度は、**労働者の有する技能の程度を検定し、これを公証する国家検定制度**であり、**労働者の技能と地位の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法に基づき昭和34年から実施。**
- **ものづくり分野を中心に**、技能のウエイトが高く、全国的に需要を有する分野を対象に、**国が主体**となり全国、業種・職種共通の基準の下で制度を構築・運営。



機械加工職種



建築大工職種



ウェブデザイン職種

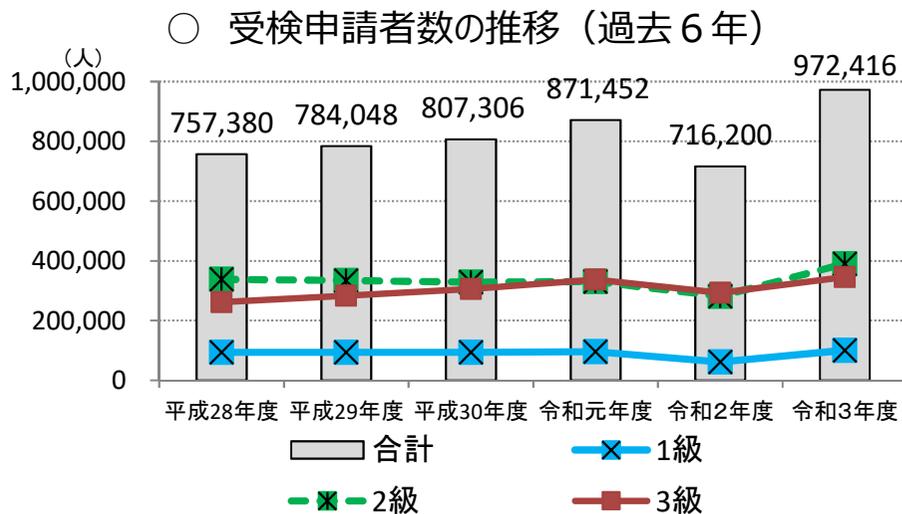
2. 実施内容

- 厚生労働大臣が厚生労働省令で定める職種ごとに、厚生労働省令で定める等級（特級、1～3級など）に区分して、**レベルに応じた技能・知識の程度を、実技試験及び学科試験により客観的に評価。**令和4年4月1日現在、**130職種**（うち**建設・製造業関係は造園、さく井、金属溶解、機械加工など99職種**。ファイナンシャル・プランニングなどサービス業関係は31職種）。
- 技能検定に合格した者は、「技能士」と称することができる（いわゆる**名称独占資格**）。職種によって他資格試験の受験資格や一部試験が免除になるほか、企業内の能力評価等にも活用されている。
- 都道府県が実施する方式（現在110職種）に加え、平成13年に、厚生労働大臣が一定の要件を満たすものとして指定する民間団体が実施する指定試験機関方式（現在20職種）を導入。

3. 実施状況

- 令和3年度は全国で約97.2万人の受験申請があり、約36.8万人が合格。（累計では延べ約800万人が「技能士」）
 - 令和3年度の受験申請者数が多い職種は、ファイナンシャル・プランニングの約61.9万人（対令和元年度比※30.6%増）、機械保全の約3.4万人（同11.2%減）。
- ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の観点から前期技能検定試験を中止したため、令和元年度との比較をした。

○ 等級別の合格者数・合格率（令和3年度）



* 都道府県実施方式分・指定試験機関方式分を合わせた全数

等級 (技能検定の合格に必要な技能及び知識)	受験申請者数 (令和元年度比)	合格者数 (令和元年度比)	合格率 (令和元年度)
特級 (管理者又は監督者に必要な技能及び知識)	4,825人 (-1.5%)	1,993人 (+197.5%)	41.3% (13.7%)
1級 (上級の技能労働者に必要な技能及び知識)	100,543人 (+4.6%)	30,086人 (+1.2%)	29.9% (30.9%)
2級 (中級の技能労働者に必要な技能及び知識)	390,241人 (+18.7%)	111,227人 (+19.6%)	28.5% (28.3%)
3級 (初級の技能労働者に必要な技能及び知識)	345,409人 (+23.5%)	173,410人 (+30.2%)	50.2% (47.6%)
単一等級 (等級に区分していない職種で、1級相当の技能及び知識)	2,993人 (+6.2%)	1,584人 (+3.9%)	52.9% (54.1%)
基礎級 (技能実習生を対象とし、基本的な業務を遂行するために必要な技能及び知識)	30,032人 (-70.0%)	26,375人 (-70.9%)	87.8% (90.6%)

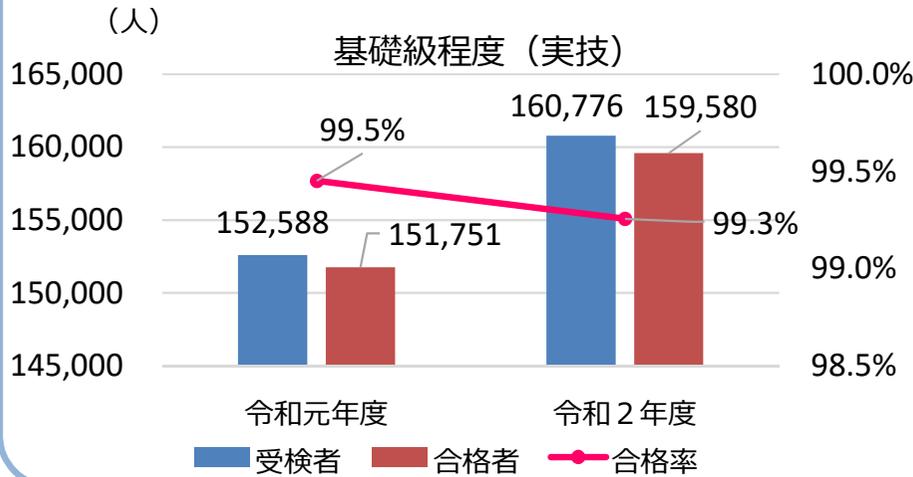
随時2級と随時3級の実技試験の実施状況

等級	実技申請者数	実技合格者数	実技合格率
随時2級 (技能実習生を対象とし、中級の技能労働者に必要な技能及び知識)	9,631人	4,998人	51.9%
随時3級 (技能実習生を対象とし、初級の技能労働者に必要な技能及び知識)	82,085人	71,155人	86.7%

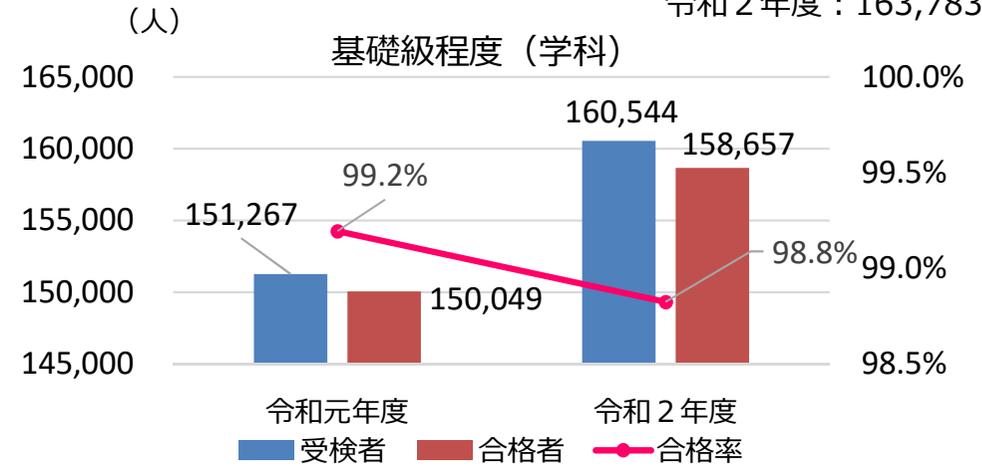
- 第1号・第2号技能実習修了時の技能検定等(注)の合格率は90%以上
- 第3号技能実習修了時の技能検定等の合格率は70%前後

(注)技能検定又は技能実習評価試験

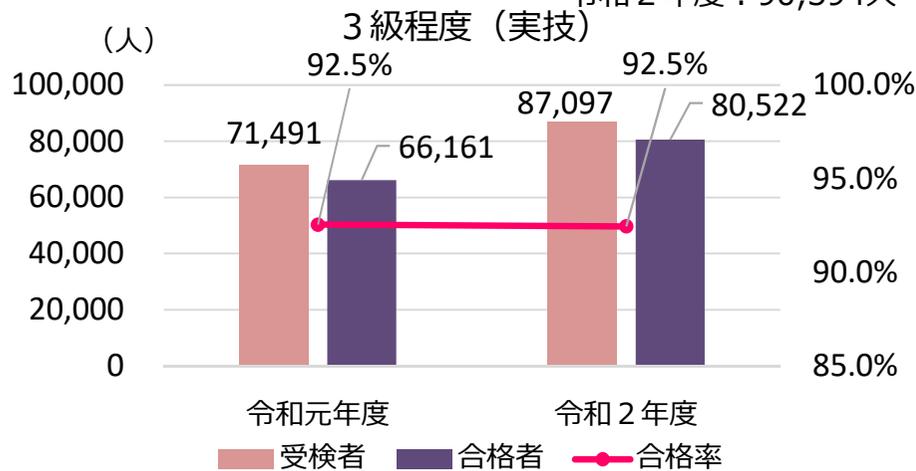
第1号技能実習



修了者 令和元年度：155,906人
令和2年度：163,783人

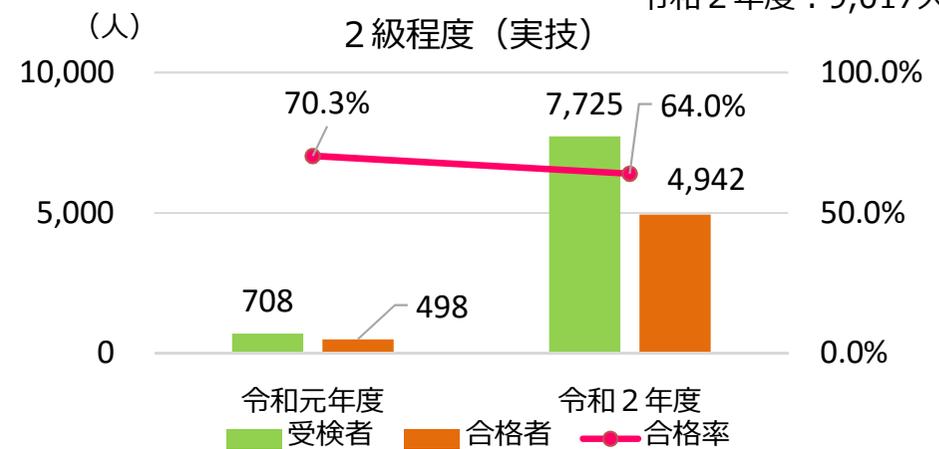


第2号技能実習



修了者 令和元年度：74,336人
令和2年度：90,394人

第3号技能実習



修了者 令和元年度：813人
令和2年度：9,017人

※ 第2号技能実習及び第3号技能実習については、学科試験の受検が義務化されていないため、集計していない。

(出典) 外国人技能実習機構「令和2年度における技能実習の状況について」

技能実習制度 移行対象職種・作業一覧 (86職種158作業)



1 農業関係 (2職種6作業)

職種名	作業名
耕種農業 ●	施設園芸
	畑作・野菜
	果樹
畜産農業 ●	養豚
	養鶏
	酪農

2 漁業関係 (2職種10作業)

職種名	作業名
漁船漁業 ●	かつお一本釣り漁業
	延縄漁業
	いか釣り漁業
	まき網漁業
	ひき網漁業
	刺し網漁業
	定置網漁業
	かに・えびかご漁業
	棒受網漁業△
	養殖業 ●

3 建設関係 (22職種33作業)

職種名	作業名
さく井	パーカッション式さく井工事
	ロータリー式さく井工事
建築板金	ダクト板金
	内外装板金
冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施工
建具製作	木製建具手加工
建築大工	大工工事
型枠施工	型枠工事
鉄筋施工	鉄筋組立て
とび	とび
石材施工	石材加工
	石張り
タイル張り	タイル張り
かわらぶき	かわらぶき
左官	左官
配管	建築配管
	プラント配管
熱絶縁施工	保温保冷工事
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事
	カーペット系床仕上げ工事
	銅製下地工事
	ボード仕上げ工事
	カーテン工事
サッシ施工	ビル用サッシ施工
防水施工	シーリング防水工事
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事
ウェルポイント施工	ウェルポイント工事
表装	壁装
建設機械施工 ●	押土・整地
	積込み
	掘削
	締固め
築炉	築炉

(注1) ●の職種：技能実習評価試験に係る職種

(注2) このうち80職種144作業については、3号まで実習可能(△のある職種・作業を除く)。

4 食品製造関係 (11職種18作業)

職種名	作業名	
缶詰巻締 ●	缶詰巻締	
	食鳥処理加工 ●	食鳥処理加工
	加熱性水産加工	節類製造
	食品製造業 ●	加熱乾製品製造
		調味加工品製造
		くん製品製造
	非加熱性水産加工	塩蔵品製造
		乾製品製造
		発酵食品製造
		調理加工品製造
生食用加工品製造		
水産練り製品製造		かまぼこ製品製造
牛豚食肉処理加工 ●	牛豚部分肉製造	
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	
パン製造	パン製造	
そう菜製造業 ●	そう菜加工	
農産物漬物製造業 ●△	農産物漬物製造	
	医療・福祉施設給食製造 ●△	医療・福祉施設給食製造

5 繊維・衣服関係 (13職種22作業)

職種名	作業名
紡績運転 ●	前紡工程
	精紡工程
	巻糸工程
	合ねん糸工程
織布運転 ●	準備工程
	製織工程
染色	仕上工程
	糸浸染
ニット製品製造	織物・ニット浸染
	靴下製造
たて編ニット生地製造 ●	丸編みニット製造
	たて編ニット生地製造
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製
紳士服製造	紳士既製服製造
下着類製造 ●	下着類製造
寝具製作	寝具製作
カーペット製造 ●△	織じゅうたん製造
	タフテッドカーペット製造
	ニードルパンチカーペット製造
帆布製品製造	帆布製品製造
布はく縫製	ワイシャツ製造
座席シート縫製 ●	自動車シート縫製

6 機械・金属関係 (15職種29作業)

職種名	作業名
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造
	非鉄金属鋳物鋳造
鍛造	ハンマ型鍛造
	プレス型鍛造
ダイカスト	ホットチャンパダイカスト
	コールドチャンパダイカスト
機械加工	普通旋盤
	フライス盤
	数値制御旋盤
	マシニングセンタ
金属プレス加工	金属プレス
鉄工	構造物鉄工
工場板金	機械板金
めっき	電気めっき
	溶融亜鉛めっき

6 機械・金属関係 (続き)

(令和4年4月25日時点)

職種名	作業名
アルミニウム陽極酸化処理	陽極酸化処理
	仕上げ
	治工具仕上げ
機械検査	金型仕上げ
	機械組立仕上げ
	機械検査
機械保全	機械系保全
電子機器組立て	電子機器組立て
電気機器組立て	回転電機組立て
	変圧器組立て
	配電盤・制御盤組立て
	開閉制御器具組立て
	回転電機巻線製作
プリント配線板製造	プリント配線板設計
	プリント配線板製造

7 その他 (20職種37作業)

職種名	作業名
家具製作	家具手加工
印刷	オフセット印刷
	グラビア印刷 ●△
製本	製本
プラスチック成形	圧縮成形
	射出成形
	インフレーション成形
	ブロー成形
強化プラスチック成形	手積み積層成形
塗装	建築塗装
	金属塗装
	鋼橋塗装
溶接 ●	噴霧塗装
	手溶接
工業包装	半自動溶接
	工業包装
紙器・段ボール箱製造	印刷箱打抜き
	印刷箱製箱
	貼箱製造
	段ボール箱製造
陶磁器工業製品製造 ●	機械ろくろ成形
	圧力鑄込み成形
	ハッド印刷
自動車整備 ●	自動車整備
ビルクリーニング	ビルクリーニング
介護 ●	介護
リネンサブライ ●△	リネンサブライ仕上げ
コンクリート製品製造 ●	コンクリート製品製造
	接客・衛生管理
宿泊 ●△	RPF製造
RPF製造 ●	RPF製造
鉄道施設保守整備 ●	軌道保守整備
ゴム製品製造 ●△	成形加工
	押出し加工
鉄道車両整備 ●	混練り圧延加工
	複合積層加工
	走行装置検修・解き装
	空気装置検修・解き装

○ 社内検定型の職種・作業 (1職種3作業)

職種名	作業名
空港ランドハンドリング ●	航空機地上支援
	航空貨物取扱
	客室清掃△

- **深刻化する人手不足への対応**として、生産性の向上や国内人材の確保のための取組を行ってもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野に限り、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れるため、在留資格「特定技能1号」及び「特定技能2号」を創設（平成31年4月から実施）
- **特定技能1号**：特定産業分野に属する**相当程度の知識又は経験を必要とする技能**を要する業務に従事する外国人向けの在留資格
在留者数：123, 679人（令和4年11月末現在、速報値）
- **特定技能2号**：特定産業分野に属する**熟練した技能**を要する業務に従事する外国人向けの在留資格
在留者数：8人（令和4年11月末現在、速報値）

特定産業分野：介護、ビルクリーニング、素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業、建設、
(12分野) 造船・舶用工業、自動車整備、航空、宿泊、農業、漁業、飲食品製造業、外食業

(特定技能2号は下線部の2分野のみ受入れ可)

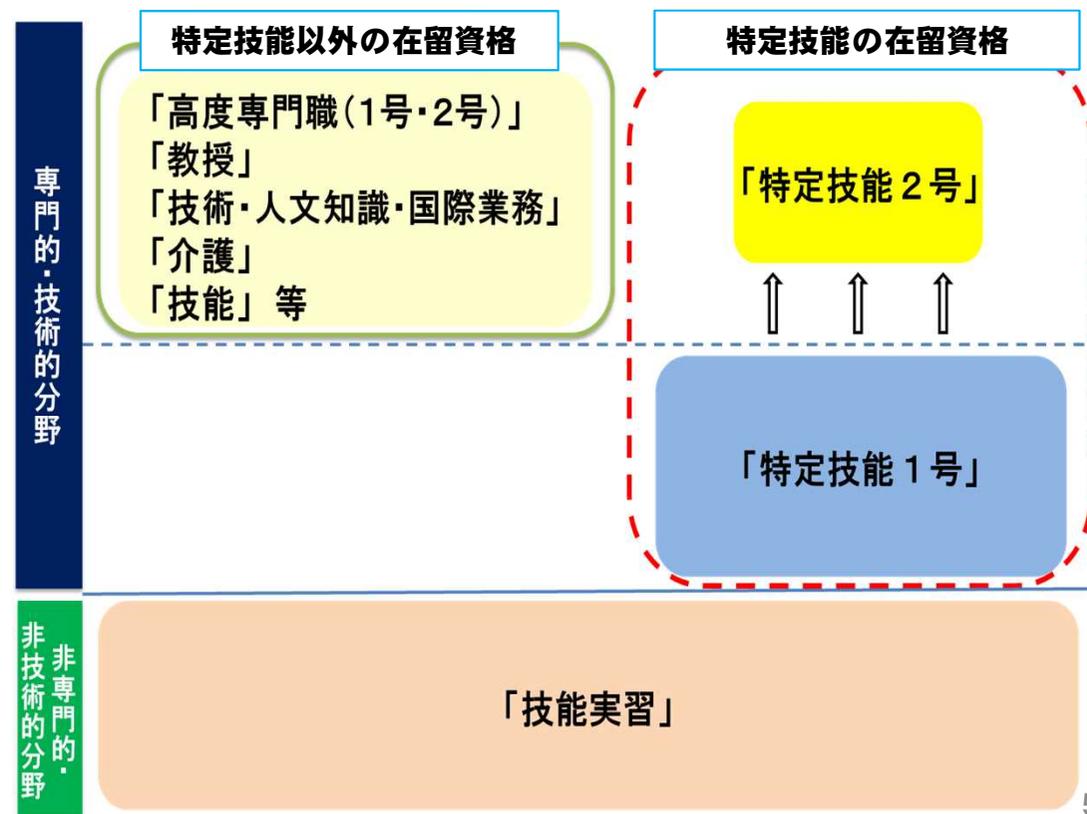
特定技能1号のポイント

在留期間	1年、6か月又は4か月ごとの更新、通算で上限5年まで
技能水準	試験等で確認（技能実習2号を修了した外国人は試験等免除）
日本語能力水準	生活や業務に必要な日本語能力を試験等で確認（技能実習2号を修了した外国人は試験免除）
家族の帯同	基本的に認めない
支援	受入れ機関又は登録支援機関による支援の対象
需給調整	受入れ見込み数（上限あり）

特定技能2号のポイント

在留期間	3年、1年又は6か月ごとの更新
技能水準	試験等で確認
日本語能力水準	試験等での確認は不要
家族の帯同	要件を満たせば可能（配偶者、子）
支援	受入れ機関又は登録支援機関による支援の対象外

【就労が認められる在留資格の技能水準】



特定産業分野及び業務区分一覽

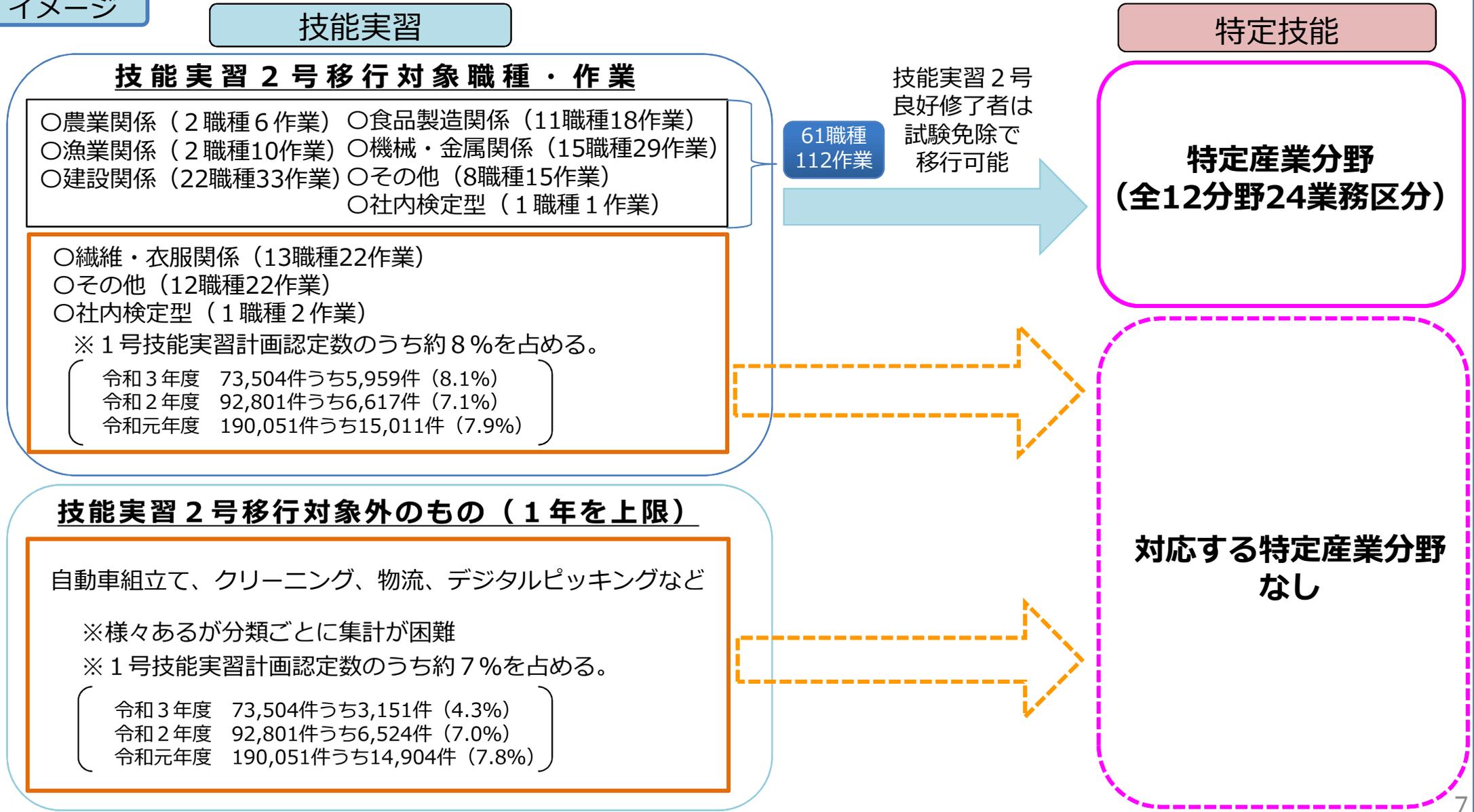
	分野	1 人手不足状況	2 人材基準		3 その他重要事項	
		受入れ見込数 (5年間の最大値)	技能試験	日本語試験	従事する業務	雇用形態
厚労省	介護	50,900人	介護技能評価試験	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験(上記に加えて)介護日本語評価試験	・身体介護等(利用者の心身の状況に応じた入浴、食事、排せつの介助等)のほか、これに付随する支援業務(レクリエーションの実施、機能訓練の補助等) (注)訪問系サービスは対象外 [1業務区分]	直接
	ビルクリーニング	20,000人	ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・建築物内部の清掃 [1業務区分]	直接
経産省	素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業	49,750人	製造分野特定技能1号評価試験	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・機械金属加工 ・電気電子機器組立て ・金属表面処理 [3業務区分]	直接
国交省	建設	34,000人	建設分野特定技能1号評価試験等	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・土木 ・建築 ・ライフライン・設備 [3業務区分]	直接
	造船・船用工業	11,000人	造船・船用工業分野特定技能1号試験等	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・溶接 ・塗装 ・鉄工 ・仕上げ ・機械加工 ・電気機器組立て [6業務区分]	直接
	自動車整備	6,500人	自動車整備分野特定技能評価試験等	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・自動車の日常点検整備、定期点検整備、特定整備、特定整備に付随する業務 [1業務区分]	直接
	航空	1,300人	特定技能評価試験(航空分野:空港グラウンドハンドリング、航空機整備)	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・空港グラウンドハンドリング(地上走行支援業務、手荷物・貨物取扱業務等) ・航空機整備(機体、装備品等の整備業務等) [2業務区分]	直接
	宿泊	11,200人	宿泊業技能測定試験	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・宿泊施設におけるフロント、企画・広報、接客及びレストランサービス等の宿泊サービスの提供 [1業務区分]	直接
農水省	農業	36,500人	農業技能測定試験(耕種農業全般、畜産農業全般)	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・耕種農業全般(栽培管理、農産物の集出荷・選別等) ・畜産農業全般(飼養管理、畜産物の集出荷・選別等) [2業務区分]	直接 派遣
	漁業	6,300人	漁業技能測定試験(漁業、養殖業)	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・漁業(漁具の製作・補修、水産動植物の探索、漁具・漁労機械の操作、水産動植物の採捕、漁獲物の処理・保蔵、安全衛生の確保等) ・養殖業(養殖資材の製作・補修・管理、養殖水産動植物の育成管理、養殖水産動植物の収穫(穫)・処理、安全衛生の確保等) [2業務区分]	直接 派遣
	飲食料品製造業	87,200人	飲食料品製造業特定技能1号技能測定試験	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・飲食料品製造業全般(飲食料品(酒類を除く)の製造・加工、安全衛生) [1業務区分]	直接
	外食業	30,500人	外食業特定技能1号技能測定試験	国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験	・外食業全般(飲食物調理、接客、店舗管理) [1業務区分]	直接

特定技能の分野と技能実習の職種の関係 ①

現状

- 技能実習 2号移行対象職種・作業（全86職種158作業）のうち、対応する特定産業分野がない（試験免除で特定技能に移行できない）職種・作業は約30%（26職種46作業）である。
- 技能実習全体でみると、対応する特定産業分野がない（試験免除で特定技能に移行できない）職種・作業等は、約15%（356,356件中52,166件（※））を占める。（※）第1号技能実習計画認定件数（直近3年度分）

イメージ



特定技能の分野と技能実習の職種の関係 ②

技能実習2号移行対象職種・作業一覧

黄色部分：対応する特定産業分野なし

1 農業関係 (2職種6作業)

職種名	作業名
耕種農業●	施設園芸
	畑作・野菜
	果樹
畜産農業●	養豚
	養鶏
	酪農

2 漁業関係 (2職種10作業)

職種名	作業名
漁船漁業●	かつお一本釣り漁業
	延縄漁業
	いか釣り漁業
	まき網漁業
	ひき網漁業
	刺し網漁業
	定置網漁業
	かに・えびかご漁業
	種受網漁業△
	養殖業●

3 建設関係 (22職種33作業)

職種名	作業名
さく井	パーカッション式さく井工事
	ロータリー式さく井工事
建築板金	ダクト板金
	内外装板金
冷凍空調調和機器施工	冷凍空調調和機器施工
建具製作	木製建具手加工
建築大工	大工工事
型枠施工	型枠工事
鉄筋施工	鉄筋組立て
とび	とび
石材施工	石材加工
	石張り
タイル張り	タイル張り
かわらぶき	かわらぶき
左官	左官
配管	建築配管
	プラント配管
熱絶縁施工	保温保冷工事
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事
	カーペット系床仕上げ工事
	鋼製下地工事
	ボード仕上げ工事
	カーテン工事
サッシ施工	ビル用サッシ施工
防水施工	シーリング防水工事
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事
ウェルポイント施工	ウェルポイント工事
壁装	壁装
建設機械施工●	押土・整地
	積み込み
	掘削
	締固め
築炉	築炉

4 食品製造関係 (11職種18作業)

職種名	作業名
缶詰巻締●	缶詰巻締
食鳥処理加工業●	食鳥処理加工
	節類製造
	加熱乾燥食品製造
食品製造業●	調味加工品製造
	くん製品製造
	塩蔵品製造
非加熱性水産加工食品製造業●	乾製品製造
	発酵食品製造
	調理加工品製造
水産練り製品製造	生食用加工品製造
	かまぼこ製品製造
生豚食肉処理加工業●	生豚部分肉製造
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
パン製造	パン製造
そう菜製造業●	そう菜加工
農産物漬物製造業●△	農産物漬物製造
医療・福祉施設給食製造	医療・福祉施設給食製造

5 繊維・衣服関係 (13職種22作業)

職種名	作業名
紡績運転●	前紡工程
	精紡工程
	巻糸工程
織布運転●	合ねん糸工程
	準備工程
	製織工程
染色	仕上工程
	糸浸染
ニット製品製造	織物・ニット浸染
	靴下製造
たて編ニット生地製造●	丸編みニット製造
	たて編ニット生地製造
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製
紳士服製造	紳士既製服縫製
下着類製造●	下着類製造
寝具製作	寝具製作
カーペット製造●△	織じゅうたん製造
	タフテッドカーペット製造
帆布製品製造	帆布製品製造
布はく縫製	ワイシャツ製造
座席シート縫製●	自動車シート縫製

6 機械・金属関係 (15職種29作業)

職種名	作業名
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造
	非鉄金属鋳物鋳造
鍛造	ハンマ型鍛造
	プレス型鍛造
ダイカスト	ホットチャンパダイカスト
	コールドチャンパダイカスト
機械加工	普通旋盤
	フライス盤
	数値制御旋盤
	マシニングセンタ
金属プレス加工	金属プレス
鉄工	構造物鉄工
工場板金	機械板金
めっき	電気めっき
	溶融亜鉛めっき

6 機械・金属関係 (続き)

職種名	作業名
アルミニウム陽極酸化処理仕上げ	陽極酸化処理
	治工具仕上げ
	金型仕上げ
機械検査	機械組立仕上げ
	機械検査
機械保全	機械系保全
電子機器組立て	電子機器組立て
電気機器組立て	回転電機組立て
	変圧器組立て
プリント配線板製造	配電盤・制御盤組立て
	開閉制御器具組立て
	回転電機巻線製作
	プリント配線板設計
	プリント配線板製造

7 その他 (20職種37作業)

職種名	作業名
家具製作	家具手加工
	オフセット印刷
印刷	グラビア印刷●△
製本	製本
	庄縮成形
プラスチック成形	射出成形
	インフレーション成形
強化プラスチック成形	フロー成形
	手積み積層成形
塗装	建築塗装
	金属塗装
	鋼橋塗装
噴霧塗装	噴霧塗装
溶接●	手溶接
	半自動溶接
工業包装	工業包装
紙器・段ボール箱製造	印刷箱打抜き
	印刷箱製箱
	貼箱製造
陶磁器工業製品製造●	段ボール箱製造
	機械ろくろ成形
自動車整備●	圧力鋳込み成形
	パッド印刷
ビルクリーニング	自動車整備
介護●	ビルクリーニング
リネンサプライ●△	介護
コンクリート製品製造●	リネンサプライ仕上げ
宿泊●△	コンクリート製品製造
RPF製造●	接客・衛生管理
鉄道施設保守整備●	RPF製造
ゴム製品製造●△	軌道保守整備
鉄道車両整備●	成形加工
	押出し加工
	混練り圧延加工
	複合積層加工
	走行装置検修・解き装
	空気装置検修・解き装

○ 社内検定型の職種・作業 (1職種3作業)

職種名	作業名
空港クラフトハンドリング●	航空機地上支援
	航空貨物取扱
	客室清掃△

(注1) ●の職種：技能実習評価試験に係る職種
(注2) このうち80職種144作業については、3号まで実習可能(△のある職種・作業を除く)。

特定技能の分野と技能実習の職種の関係 ③

現状

○ 12特定産業分野の全24業務区分のうち、23業務区分が技能実習2号移行対象職種・作業と対応している（技能実習から試験免除で移行可能）。

イメージ

特定技能

- 介護（1業務区分）
- 素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業（3業務区分）
- 建設（3業務区分）
- 自動車整備（1業務区分）
- 宿泊（1業務区分）
- 漁業（2業務区分）
- 外食業（1業務区分）
- ビルクリーニング（1業務区分）
- 造船・船用工業（6業務区分）
- 航空（1業務区分（空港グランドハンドリング））
- 農業（2業務区分）
- 飲食料品製造業（1業務区分）

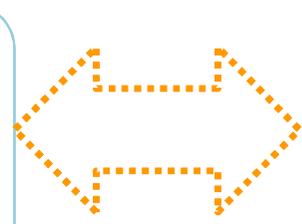
(注) 業務の中には、技能実習2号移行対象職種・作業に対応していないものも含まれる。



技能実習

**対応する
技能実習2号移行
対象職種・作業
あり**

- 航空（1業務区分（航空機整備））



**対応する
技能実習2号移行
対象職種・作業
なし**

特定技能の分野と技能実習の職種の関係 ④

(令和4年8月30日時点)

技能実習2号移行対象職種・作業と特定技能1号における分野(業務区分)との関係

黄色部分: 対応する技能実習2号移行対象職種・作業がない特定技能1号の業務区分

特定産業分野	業務区分	特定技能		技能実習		
		従事する業務	職種・作業数	職種	作業	
介護	1	身体介護等(利用者の心身の状況に応じた入浴、食事、排せつの介助等)のほか、これに付随する支援業務(レクリエーションの実施、機能訓練の補助等)(注)訪問系サービスは対象外	1職種1作業	介護	介護	
ビルクリーニング	1	建築物内部の清掃	1職種1作業	ビルクリーニング	ビルクリーニング	
成形材・産業機械・電気電子情報関連製造業	3	機械金属加工	15職種34作業	鋳造	鋳鉄鋳物鋳造 非鉄金属鋳物鋳造	
				鍛造	ハンマ型鍛造 プレス型鍛造	
				ダイカスト	ホットチャン/ダイカスト コールドチャン/ダイカスト	
				機械加工	普通旋盤	フライス盤
					数値制御旋盤	数値制御旋盤
					マシニングセンタ	マシニングセンタ
				金属プレス加工	金属プレス	
				鉄工	構造物鉄工	
				工場板金	機械板金	
				仕上げ	治工具仕上げ	治工具仕上げ
					金型仕上げ	金型仕上げ
				機械検査	機械組立仕上げ	機械組立仕上げ
					機械検査	機械検査
				機械保全	機械系保全	機械系保全
					回転電機組立て	回転電機組立て
		電気機器組立て	変圧器組立て	変圧器組立て		
			配電盤・制御盤組立て	配電盤・制御盤組立て		
		電気機器巻線製作	開閉制御器具組立て	開閉制御器具組立て		
			回転電機巻線製作	回転電機巻線製作		
		プラスチック成形	圧縮成形	射出成形		
			射出成形	インフレーション成形		
		塗装	フロー成形	建築塗装		
			建築塗装	金属塗装		
		溶接	鋼橋塗装	鋼橋塗装		
			噴霧塗装	噴霧塗装		
		工業包装	手溶接	手溶接		
			半自動溶接	半自動溶接		
		電気電子機器組立て	9職種22作業	工業包装	工業包装	
				機械加工	普通旋盤	普通旋盤
					フライス盤	フライス盤
					数値制御旋盤	数値制御旋盤
				マシニングセンタ	マシニングセンタ	
				仕上げ	治工具仕上げ	治工具仕上げ
金型仕上げ	金型仕上げ					
機械検査	機械組立仕上げ			機械組立仕上げ		
	機械検査			機械検査		
機械保全	機械系保全			機械系保全		
	電子機器組立て			電子機器組立て		
電子機器組立て	回転電機組立て			回転電機組立て		
	変圧器組立て			変圧器組立て		
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て			配電盤・制御盤組立て		
	開閉制御器具組立て			開閉制御器具組立て		
プリント配線板製造	回転電機巻線製作	回転電機巻線製作				
	プリント配線板設計	プリント配線板設計				
プラスチック成形	プリント配線板製造	プリント配線板製造				
	圧縮成形	射出成形				
工業包装	射出成形	インフレーション成形				
	フロー成形	フロー成形				
金属表面処理	工業包装	工業包装				
	めっき	電気めっき				
アルミニウム陽極酸化処理	溶融垂れめっき	溶融垂れめっき				
	陽極酸化処理	陽極酸化処理				

特定産業分野	業務区分	特定技能		技能実習				
		従事する業務	職種・作業数	職種	作業			
建設	3	土木	10職種16作業	土木	さく井	バーカッション式さく井工事		
					型枠施工	ロータリー式さく井工事		
					鉄筋施工	型枠工事		
					とび	鉄筋組立て		
					コンクリート圧送施工	とび		
					ウエルポイント施工	コンクリート圧送工事		
					建設機械施工	ウエルポイント工事		
						押土・整地		
						構込み		
						掘削		
		締固め						
		締固め						
		建築	19職種27作業	建築	鉄工	構造物鉄工		
					塗装	建築塗装		
					溶接	鋼橋塗装		
					溶接	鋼橋塗装		
					溶接	手溶接		
					溶接	半自動溶接		
					溶接	ダクト板金		
溶接	ダクト板金							
溶接	内外装板金							
ライフライン・設備	5職種8作業	ライフライン・設備	建築板金	建築板金				
			冷媒空調調和機器施工	冷媒空調調和機器施工				
			配管	建築配管				
			配管	プラント配管				
			熱絶縁施工	保温保冷工事				
			溶接	手溶接				
			溶接	半自動溶接				
			溶接	手溶接				
			溶接	半自動溶接				
			溶接	手溶接				
造船・船用工業	6	溶接	1職種2作業	溶接	溶接	手溶接		
					溶接	半自動溶接		
					溶接	手溶接		
					溶接	半自動溶接		
					溶接	手溶接		
		塗装	1職種2作業	塗装	1職種2作業	塗装	塗装	金属塗装
							塗装	噴霧塗装
							塗装	噴霧塗装
		鉄工	1職種1作業	鉄工	1職種1作業	鉄工	構造物鉄工	構造物鉄工
							構造物鉄工	構造物鉄工
仕上げ	1職種3作業	仕上げ	1職種3作業	仕上げ	治工具仕上げ	治工具仕上げ		
					金型仕上げ	金型仕上げ		
					機械組立仕上げ	機械組立仕上げ		
機械加工	1職種4作業	機械加工	1職種4作業	機械加工	普通旋盤	普通旋盤		
					普通旋盤	普通旋盤		
電気機器組立て	1職種5作業	電気機器組立て	1職種5作業	電気機器組立て	フライス盤	フライス盤		
					数値制御旋盤	数値制御旋盤		
					マシニングセンタ	マシニングセンタ		
					回転電機組立て	回転電機組立て		
					変圧器組立て	変圧器組立て		
配電盤・制御盤組立て	配電盤・制御盤組立て							
開閉制御器具組立て	開閉制御器具組立て							
回転電機巻線製作	回転電機巻線製作							

特定産業分野	業務区分	特定技能		技能実習	
		従事する業務	職種・作業数	職種	作業
自動車整備	1	自動車の日常点検整備、定期点検整備、特定整備、特定整備に付随する業務	1職種1作業	自動車整備	自動車整備
航空	2	空港グランドハンドリング(地上走行支援業務、手荷物・貨物取扱業務等)	1職種1作業	空港グランドハンドリング	航空機地上支援
		航空機整備(機体、装備品等の整備業務等)	-	-	-
宿泊	1	宿泊施設におけるフロント、企画・広報、接客及びレストランサービス等の宿泊サービスの提供	1職種1作業	宿泊	接客・衛生管理
農業	2	耕種農業全般(栽培管理、農産物の集出荷・選別等)	1職種3作業	耕種農業	施設園芸 畑作・野菜 果樹
		畜産農業全般(飼養管理、畜産物の集出荷・選別等)	1職種3作業	畜産農業	養豚 養鶏 酪農
漁業	2	漁業(漁具の製作・補修、水産動植物の探索、漁具・漁舟機材の操作、水産動植物の採捕、漁獲物の処理・保蔵、安全衛生の確保等)	1職種9作業	漁船漁業	かつお一本釣り漁業 延縄漁業 いか釣り漁業 まき網漁業 ひき網漁業 刺し網漁業 定置網漁業 かに・えびかご漁業 樽受網漁業
		養殖業(養殖資材の製作・補修・管理、養殖水産動植物の育成管理、養殖水産動植物の収穫(穫)・処理、安全衛生の確保等)	1職種1作業	養殖業	ほたてがい・まがき養殖
飲食料品製造業	1	飲食料品製造業全般(飲食料品(酒類を除く。)の製造・加工、安全衛生)	10職種17作業	仕詰巻縛	仕詰巻縛
		仕詰巻縛	仕詰巻縛		
外食業	1	外食業全般(飲食物調理、接客、店舗管理)	1職種1作業	食鳥処理加工業	食鳥処理加工
		食鳥処理加工業	食鳥処理加工		
加熱性水産加工食品製造業	1	加熱性水産加工食品製造業	加熱性水産加工食品製造業	加熱性水産加工食品製造業	加熱性水産加工食品製造業
		加熱性水産加工食品製造業	加熱性水産加工食品製造業		
非加熱性水産加工食品製造業	1	非加熱性水産加工食品製造業	非加熱性水産加工食品製造業	非加熱性水産加工食品製造業	非加熱性水産加工食品製造業
		非加熱性水産加工食品製造業	非加熱性水産加工食品製造業		
水産練り製品製造業	1	水産練り製品製造業	水産練り製品製造業	水産練り製品製造業	水産練り製品製造業
		水産練り製品製造業	水産練り製品製造業		
牛豚食肉処理加工業	1	牛豚食肉処理加工業	牛豚食肉処理加工業	牛豚食肉処理加工業	牛豚食肉処理加工業
		牛豚食肉処理加工業	牛豚食肉処理加工業		
ハム・ソーセージ・ベーコン製造業	1	ハム・ソーセージ・ベーコン製造業	ハム・ソーセージ・ベーコン製造業	ハム・ソーセージ・ベーコン製造業	ハム・ソーセージ・ベーコン製造業
		ハム・ソーセージ・ベーコン製造業	ハム・ソーセージ・ベーコン製造業		
そう菜製造業	1	そう菜製造業	そう菜製造業	そう菜製造業	そう菜製造業
		そう菜製造業	そう菜製造業		
農産物漬物製造業	1	農産物漬物製造業	農産物漬物製造業	農産物漬物製造業	農産物漬物製造業
		農産物漬物製造業	農産物漬物製造業		

分野・ルート別特定技能在留外国人人数(令和4年9月末現在:速報値)

特定技能在留外国人人数 108,702人(※) (※)「特定技能2号」で在留する者(3人)を含む。

分野	介護	ビル クリーニング	素形材・産業機械・ 電気・電子情報関連 製造業	建設	造船・船用工業	自動車 整備業	航空	宿泊	農業	漁業	飲食料品 製造業	外食業	合計
試験 ルート (注2)	11,173 (84.3%)	381 (26.0%)	387 (1.7%)	385 (3.7%)	15 (0.4%)	201 (14.2%)	114 (100%)	182 (100%)	3,626 (25.5%)	60 (4.5%)	6,693 (18.7%)	3,872 (98.1%)	27,089 (24.9%)
技能 実習 ルート (注3)	2,081 (15.7%)	1,082 (74.0%)	22,332 (98.3%)	10,170 (96.4%)	3,594 (99.6%)	1,211 (85.8%)	0 (0%)	0 (0%)	10,600 (74.5%)	1,271 (95.5%)	29,198 (81.4%)	74 (1.9%)	81,613 (75.1%)

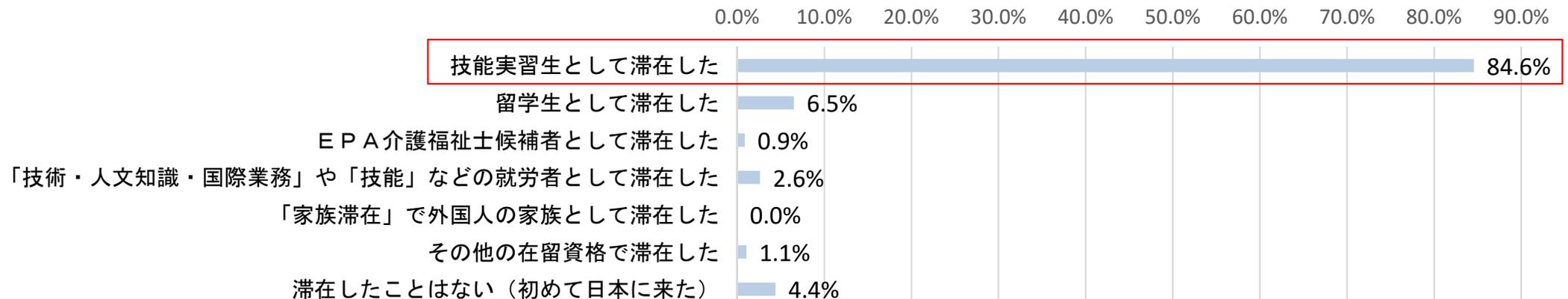
(注1)表中の構成比は、小数点第二位以下を四捨五入。(注2)特定技能試験及び技能検定の合格者を含む。(注3)介護福祉士養成施設修了者及びEPA介護福祉士候補者を含む。

特定技能制度及び技能実習制度に関する意識調査 (特定技能外国人向け (1)利用目的について)

Q2 特定技能の在留資格を得る前に他の在留資格(観光などの「短期滞在」は除く。)で日本に滞在したことがありますか。最も滞在期間が長いものを選んでください。

特定技能で在留する前の滞在歴は、「技能実習生として滞在した」(84.6%)が最も多く、次いで「留学生として滞在した」(6.5%)であった。

n=570(単一回答)

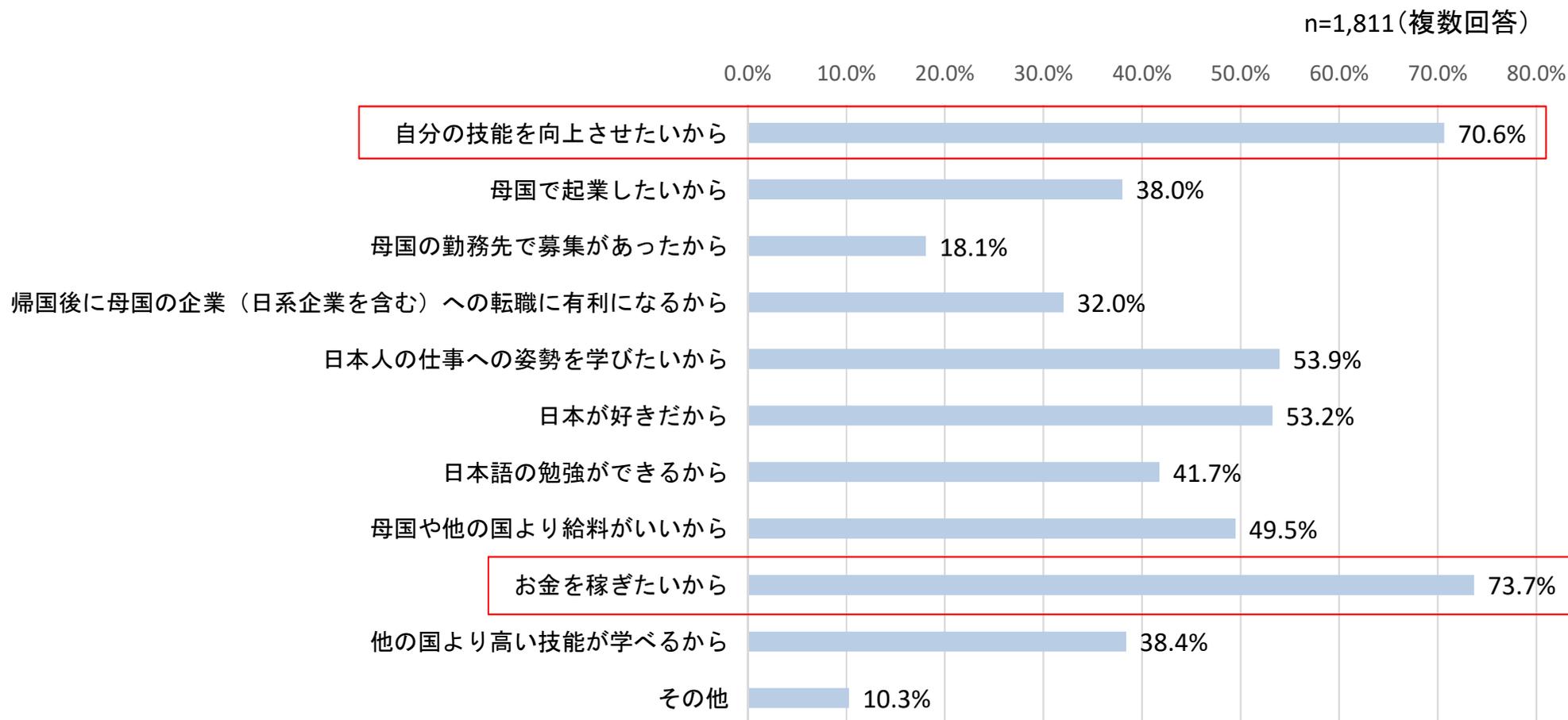


（技能実習生向けアンケート）

（1）日本での実習生活について

Q1 あなたが日本で技能実習を行いたいと思った理由について、当てはまるものを全て選んで下さい。

技能実習生が技能実習を行いたいと思った理由は、「お金を稼ぎたいから」(73.7%)が最も多く、次いで「自分の技能を向上させたいから」(70.6%)、「日本人の仕事への姿勢を学びたいから」(53.9%)であった。

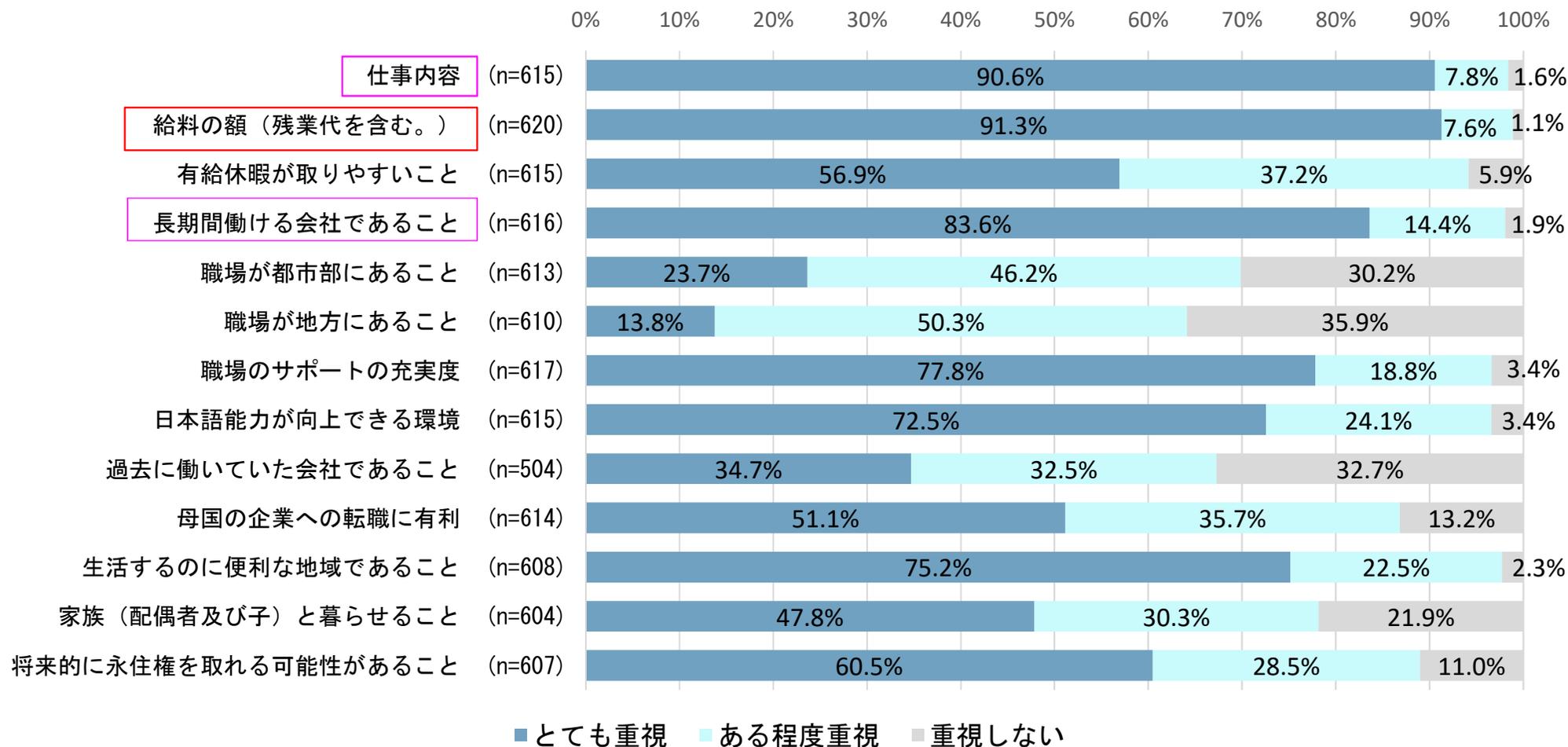


（特定技能外国人向けアンケート）

（1）利用目的について

Q 1 あなたが日本で働く場合にどのような点を重視しますか。項目ごとに当てはまるものをそれぞれ選んでください。

特定技能外国人が特に重視する点は、「給料の額」(91.3%)が最も多く、次いで「仕事内容」(90.6%)であった。一方で、重視しない点は、「職場が地方にあること」(35.9%)や「職場が都市部にあること」(30.2%)、「過去に働いていた会社であること」(32.7%)であった。

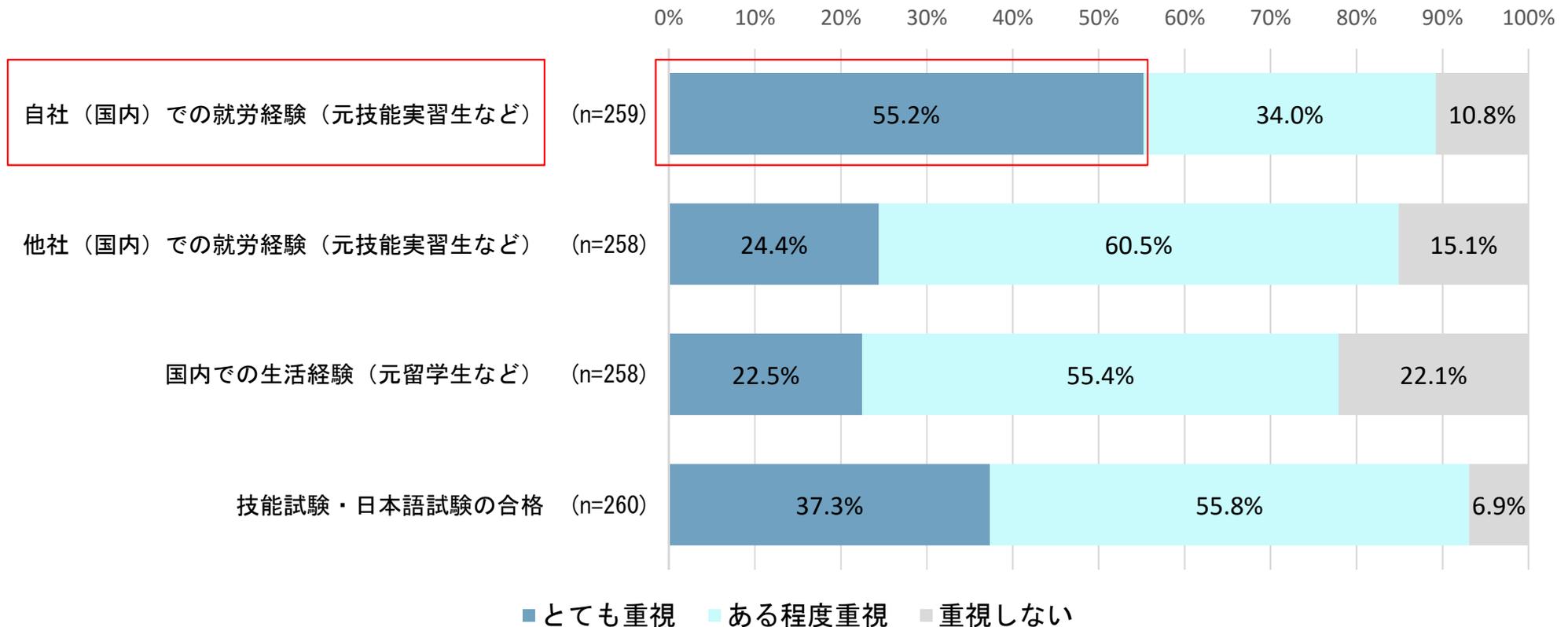


（特定技能所属機関向けアンケート）

（1）受入れ目的について

Q1 貴社が特定技能外国人を受け入れる場合にどのような人材であることを重視しますか。
項目ごとに当てはまるものをそれぞれ選んでください。

特定技能外国人材の受入れで特に重視する点は、「自社（国内）での就労経験」（55.2%）が最も多かった。一方で、「技能試験・日本語試験の合格」を特に重視するのは37.3%であった。



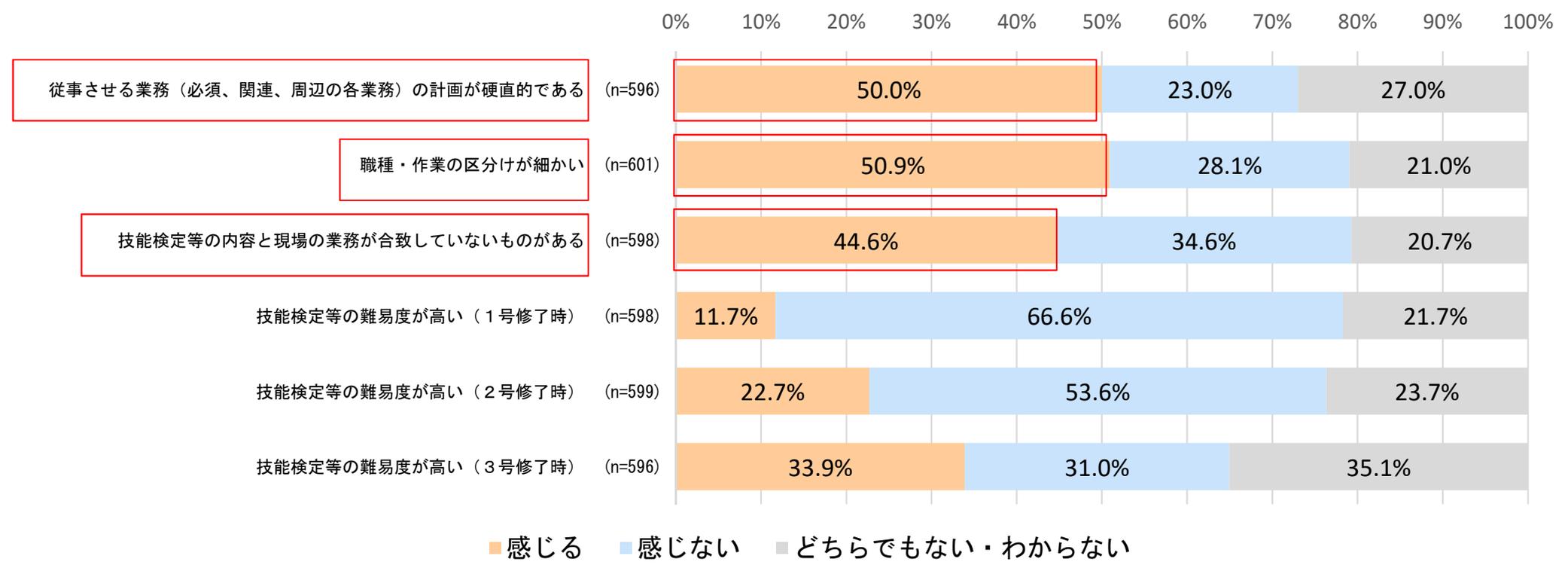
（実習実施者向けアンケート）

（3）技能実習制度に対する意識について

Q6 技能検定等の合格を目標として技能実習計画（必須、関連、周辺の各業務）に従って技能実習生に業務に従事させることについて、どのように感じますか。当てはまるものを全て選んでください。

技能実習計画に従って技能実習生に業務に従事させることについては、「従事させる業務の計画が硬直的である」（50.0%）、「職種・作業の区分けが細かい」（50.9%）、「技能検定等の内容と現場の業務が合致していないものがある」（44.6%）であり、技能実習計画と実際の業務内容の一定のかい離をうかがわせる回答が半数程度であった。

また、技能検定等の難易度については、技能検定等の段階が上がるにつれて難易度が高いと感じる傾向にあり、3号修了時の技能検定等の難易度が「高いと感じる」実習実施者は33.9%であった。



（監理団体向けアンケート）

（3）技能実習制度に対する意識について

Q7 技能検定等の合格を目標として技能実習計画（必須、関連、周辺の各業務）に従って技能実習生に業務に従事させることについて、どのように感じますか。当てはまるものをそれぞれ選んでください。

技能実習計画に従って技能実習生に業務に従事させることについては、「従事させる業務の計画が硬直的である」（75.7%）、「職種・作業の区分けが細かい」（68.2%）、「技能検定等の内容と現場の業務が合致していないものがある」（70.8%）であり、技能実習計画と実際の業務内容の一定のかい離をうかがわせる回答が約7割であった。

また、技能検定等の難易度については、技能検定等の段階が上がるにつれて難易度が高いと感じる傾向にあり、3号修了時の技能検定等の難易度が「高いと感じる」団体は64.4%であった。

